

桂九雀の



ふたかみ落語塾

10月スタート! 第5期



*お稽古の様子

桂九雀プロフィール



1979年、桂 枝雀に入門。

マイクロフォンを使う必要のない会場で、生の声、生の三味線、生の鳴物による落語会の開催に力を入れている。2005年より落語的手法による芝居「噺劇(はなしげき)」をスタートさせ、継続的に公演。上方落語独特の演出「ハメモノ」を、和楽器以外(ハーモニカ、バイオリン、リュート、中国琵琶、マンドリン)で演奏する新作落語も多数。マリンバ入り「地獄八景」や、落語版「ピーターと狼」、「メリーウィドー」も上演。

2013年、吹奏楽団・セントシンディアンサンブルと創作した吹奏楽落語「新出意本忠臣蔵」(作:小佐田定雄)は、日本各地で再演を重ねる代表演目となった。

2022年には吹奏楽落語第2弾「芝浜」(作曲:清水大輔)を発表し、大きな話題を呼んだ。

落語指導に定評があり、常時30人〜40人のアマチュアの生徒がいる。

初めての方大歓迎!

◆対象: 成人以上

◆期間: 2023年10月〜2024年3月

◆回数: 月1回×6ヶ月(全6回)

◆日程: 月曜日コース

①10/23 ②11/27 ③12/25

④1/15 ⑤2/19 ⑥3/25

木曜日コース

①10/5 ②11/16 ③12/21

④1/18 ⑤2/15 ⑥3/28

◆時間: 月曜/木曜ともに

17:30〜21:30(最大)

◆募集人数: 月曜/木曜ともに: 5〜8名

(各曜日5名に満たない場合は実施しません)

◆場所: 香芝市ふたかみ文化センター2F和室

◆内容: 上記時間内、30分間の個人レッスン

*お申込み時にご都合のよい時間帯を申告して頂き、こちらで調整・決定させていただきますので、ご了承ください。

◆発表会: 2024年4月ごろ*希望者のみ

◆受講料: 24,000円[発表会参加費含む]

*別途台本資料代(1作1,000円)



*発表会より

受付開始日 9月10日(日) 朝9:00〜 窓口にて受付開始